

【左脳系スピリチュアルラジオ】

～目に見えない世界の”法則”をマスターする～

オカルトで迷信的なスピリチュアルに、モヤっとしませんか？？

スピリチュアルを多くの語る人たちが言語化することができない、
『肝心な部分』をすべて、明らかにします。

あなたに『真実を知る勇気』があるのなら、、

これだけ科学が発展した世の中になっても、

オカルトやスピリチュアルなものにハマり、騙され、タチの悪い
霊能者や占い師、詐欺師にマインドコントロールされる人が後を
絶ちません、、、

どうやら、日本人は本質的に『スピリチュアル好き』な民族なよう
です。

目に見えないスピリチュアルな世界を身近に感じ『空気を読む』、
その感覚は素晴らしいのですが、オカルトなものとはそうでないもの

信じるべきものと、そうでないものとを区別し、判断するための
『リテラシー』が決定的に不足しているように感じます。

神とは何か？ 宗教とは何か？ 霊とは何か？ 魂とは何か？

占いとは何か？ ヒーリングとは何か？ 悟りとは何か？
オーラとは何か？ セルフィメージとは何か？

潜在意識とは何か？ 直観とは何か？
パラレルワールドとは何か？ 引き寄せとは何か？、、、

これらの定義を自分の中で明確にすることで、
これまで紐解けなかった **【人生の真理】** が明らかになります。

目に見えない世界、**スピリチュアルの法則**を
左脳的に解き明かすことで、人生に役立ててみませんか？

人類の英知の結晶である、科学や哲学、宗教学、、、
それらのどれかを否定することなく、バランスと調和をもって、

個人がその人の人生や、人類に貢献できるような、
高い『**スピリチュアルリテラシー**』を身につけること、

自らが持っている、スピリチュアルな力、
見えない世界の論理を強力に信じることのできる強い信仰心、

そういった高い能力の発揮の仕方を身につけた、
『目覚めた日本人』を増やすため、
このアカデミーは創設されました。

【講師紹介】

サトリ こと 金山 慶允

株式会社リバタイズ代表取締役社長

日本催眠コーチング協会理事

【左脳系スピリチュアルアカデミー】主宰



学習塾業界で普通のサラリーマン生活を送る最中、【カルマの燃焼】という人生のどん底を経験し、そこでいわゆるスピリチュアル的な覚醒（悟り）の体験を得る。

『悟りの境地』によって、人生や運命が形作られるメカニズムを理性的に理解し、その後は自身の『理論』に従って自分の望みや願いを次々に現実のものとして実現していき、1年後には会社を退職。

独立後はわずか半年でサラリーマン時代の10倍の収入を実現し、起業後3期目で年商1億円を突破。現在は、**お金・健康・人間関係・自己実現・運命：カルマ**など、人生のあらゆる領域の【自由】を実現しながら、気ままに生きる、進化型の自由人。

国内では、情報発信活動のほか、コンサルティングやコーチングを通して、教育・啓蒙活動をしつつ、国内外を飛び回りながら、政財界の人物たちとも着実にコネクションを築いている。

情報空間、物理空間、サイバー（インターネット）空間を縦横無尽にリンクして、緻密なビジネス構造を構築するのが得意で、ビジネス活動における信条は『やりたいことしかやらない』『やりたい人しかやらない』『省エネにこだわる』『自由を犠牲にしない』。

【左脳系スピリチュアル】のコンセプトの通り、多くの人が言語化できない領域の知識・情報を、言葉巧みに言語化して説明する能力に長けている。また、自他ともに認める『教育のプロ』であり、コミュニティメンバーやクライアントにはビジネスや自己実現の分野で結果を出し成功する人も多い。

【主な著作】

ユダヤと基督教に学ぶ成功哲学

～なぜユダヤ人は世界で一番成功者を生むのか？～

Amazonランキング 宗教カテゴリ ベストセラー1位獲得！

実録！35歳からの人生構造改革

～思考・マインドセットの改革をしたら

平凡な会社員だった僕の人生が大きく変わった～

Amazonランキング ビジネス・経済カテゴリ ベストセラー1位獲得！

その他著書多数、いずれもAmazonランキングで高評価を獲得

金山 慶允の著書

6件の検索結果を表示 本: 詳細サーチ

並び替え: おすすめ順

すべてのフォーマット Kindle版



実録！35歳からの人生構造改革: 思考・マインドセットの改革をしたら平凡な会社員だった僕の人生が大きく変わった 1 コインで学ぶ真理 2017/5/7
金山 慶允

Kindle版

¥ 0 kindleunlimited

会員の方は読み放題でお楽しみいただけます。詳細はこちら

¥ 450 Kindle 価格 

ベストセラー1位 - カテゴリ 個人のビジネス成功論

★★★★☆ = 4



ユダヤと基督教に学ぶ成功哲学: なぜユダヤ人は世界で一番成功者を生むのか？一神教を理解することで西欧人を理解する 1 コインで学ぶ真理 2017/4/26
金山 慶允

Kindle版

¥ 0 kindleunlimited

会員の方は読み放題でお楽しみいただけます。詳細はこちら

¥ 450 Kindle 価格 

ベストセラー1位 - カテゴリ 宗教入門

★★★★☆ = 8



潜在意識を理解して豊かな人生を築く方法: 心のブレーキをかける自分の中のもう一人の自分 潜在意識と仲良く付き合う方法 1 コインで学ぶ真理 2017/2/11
金山 慶允

Kindle版

¥ 0 kindleunlimited

会員の方は読み放題でお楽しみいただけます。詳細はこちら

¥ 450 Kindle 価格 

★★★★☆ = 4



【左脳系スピリチュアルってなに？】

目に見えないスピリチュアルな世界の論理や法則を、ふわふわした表現に逃げず、言語化していくのが【左脳系スピリチュアル】です。

元学習塾の先生が、わかりやすく、理性的に、左脳的に解説します。

目に見えない世界の法則を科学することで、現実世界の中で『魔法』を使うかのように、いろいろなことが実現できるようになっていきます。

【左脳系スピリチュアルラジオとは？】

『スピリチュアル』とは僕的に、『目に見えない世界』と定義づけています。

一般的な捉え方と違うのは、僕は『物理法則』とか『法律やモラル』とか『成功法則』とか『ビジネスのノウハウ』のようなものも、【目に見えない世界のロジック】として包括して捉えています。

言語化されていないけど、確かに存在する『アルゴリズム』的な不文律。

それを左脳的に可視化し、言語化（法則化）することで再現性が生まれ、目に見える現実世界を生きる僕らには、まるで『魔法』のような結果を生み出せるようになります。

僕が、**肉体年齢＝実年齢－15歳**で、健康な肉体を維持し続けるのも、**独立してすぐにビジネスで結果を出した**ことも、**人生で望むものを自分の元に引き寄せ続けながら**生きていることも、

すべて【目に見えない世界のロジック】を理解し、左脳的に言語化して『魔法』として使いこなしているからです。

そういった【目に見えない世界のロジック】を学ぶためのコンテンツを【**完全無料**】で配信するのが、【**左脳系スピリチュアルラジオ**】です。

ホモ・デウス、永遠の命を持って生き続ける、ファンタジー世界に出てくる『**エルフ族**』のような、人類を超えた人類として生きることを目指す人たちが身につけるべき教養を学べる、教育チャンネルです。

現実世界を生きながら、『魔法』を使いこなして人生を自由にデザインしたい方は、ぜひ、フォローして学んでみてください＾＾

[Spotifyでのチャンネルフォローはこちら](#)

※アプリのインストールもすべて無料です

[Apple Podcastはこちら](#)

[Amazon Musicはこちら](#)

[Google Podcastはこちら](#)

個人的にはSpotifyアプリが一番使いやすいかな、と感じます。

過去のコンテンツから自動で連続再生できるので、遡って順に聴くのが楽です。

お気に入りのコンテンツだけを自分なりにまとめて『**プレイリスト**』を作るのにもSpotifyが便利です。

世界で一番スピリチュアルな日本人

これまで、世界中のいろんな国を旅してきました。

そうやって、世界中に出かけて、いろんな国に住む現地の人たちと交流し、また日本に戻ってくると改めて感じるのが、

日本人の『スピリチュアリティ』、

目に見えない世界の力を感じ取って、
それを信じる力が、世界でもトップクラスに高い、ということです。

その一方、日本という国では戦後、宗教学や哲学など、こういった部門の研究や探究を遠ざけられてきた背景もあり、

何より、国民の精神的な支柱となる
『国教』というものがないという問題もあって、

一般的な人たちのスピリチュアルリテラシー、
スピリチュアル的なものを理解し、使いこなすための能力が低いです。

信心深く、信仰心が強く、スピリチュアル的な能力が高いのに、
それを使いこなす術を知らない、というのが現代の多くの日本人の姿です。

だからこそ、日本人はマスコミなどの洗脳を受けやすかったり、
カルト宗教にハマる人が多かったり、心ない占い師や霊能者、
催眠術者に騙されてしまう人も、後を絶ちません。

日本ではスピリチュアルの意味が違う

世界の他の国では、国が指定する『国教』があるところも多く、スピリチュアル的な考え方が一般の人たちに浸透しています。

宗教を持つ他の国の人たちからすれば、『スピリチュアル』というのは、

日本人で言うところの『道徳』とか『倫理』、
人として幸福な人生を歩むための具体的な方策、といったニュアンスです。

ところが、日本では『スピリチュアル』と言うと、どうしてもお金儲けやビジネス的な要素がついてきます。

インターネットや現実世界を見回しても、
『スピリチュアル』のくくりの中で、

見るからに怪しいものが蔓延しているし、
そういうものに喜んでお金を払う人もたくさんいます。

スピリチュアルな発信をしている人の多くは、
ピラミッド型の教団のようなコミュニティをつくって、

信者からお金や貢物を搾取するような構造をつくってしまいます。

洗脳やマインドコントロールを受ける人も多いし、実業の世界での成功者や芸能人、スポーツ選手などにもダマされる人が多いです。

そうやって『スピリチュアル』を商売にしている人が多いんです。

日本人の感覚で言うと、『道徳』や『倫理』を商売にする、
という感じなので、そう考えるとこの異常さがわかるはずです。

スピリチュアリティの高さで不幸になる日本人

信心深く、スピリチュアル的な能力が高い、というのは、
目に見えない世界の論理を信じて、そこに臨場感を持つ能力が高い、

ということです。

このこと自体は素晴らしいことなのですが、

そこに【リテラシー：理解し使いこなす力】がないため、
自分にとって都合の悪い情報や洗脳、刷り込みへの耐性が弱く、

うつ病になってしまったり、心身の健康を害してしまう人、
自殺してしまう人も世界の中でトップクラスに多くなっています。

逆に言えば、こういう統計的な事実こそが、

日本人の目に見えない世界の論理：スピリチュアルを信じる力の高さ

の裏返しの証明だと言えます。

僕の提唱する【**左脳系スピリチュアル**】とは、迷信やオカルトと明確な区別のつかない従来のスピリチュアルとは一線を画し、理性的・論理的に、理解、そして納得でき、より多くの人に伝わる『**実学**』としてのスピリチュアル、

人が人生の中で、自分の力によって、現実的な『**幸福**』を実現するための学問、再現性のある理論体系としてのスピリチュアルです。

人類の英知の結晶である、科学や哲学、宗教学、、、それらのどれかを否定することなく、バランスと調和をもって、

個人がその人の人生や、人類に貢献できるような、高い『**スピリチュアルリテラシー**』を身につけること、

自らが持っている、スピリチュアルな力、見えない世界の論理を強力に信じることのできる強い信仰心、

そういった高い能力の発揮の仕方を身につけた、『**目覚めた日本人**』を増やすため、僕は情報発信・教育・啓蒙活動をしています。

スピリチュアルな成功法則を語る人の多くは、

- ・ **すでに、成功し終えて『遠い人』である**
- ・ **成功していないのにそれを隠しながらビジネスをする**

の2つのパターンのいずれかです。

僕も過去に経験があるのですが、そういう人から学んでも、肝心な部分はわかりづらいと思います。

スピリチュアルな法則を活用し、 リアルタイムで成功する姿を見せる

僕の場合、普通の会社員をしていた2011年頃から、ずっと、一貫して**スピリチュアルな成功法則**のことを語り続けてきて、

『リアルタイムに背中で見せる自己啓発・成功法則』

というのを自分の発信スタイルのテーマにしています。

長時間労働で低賃金にあえぐ、中低位レベルのサラリーマンからスタートし、自分の経験から学んで体系化した『理論』に沿って行動し、

自分自身を実験台にして検証しながら、自分の理論体系を進化させ、それによって、

- ・ **お金の自由**
- ・ **健康の自由**
- ・ **人間関係の自由**
- ・ **自己実現の自由**
- ・ **運命・カルマからの自由**

という、**人間らしさとしての5つの自由**をすべて実現してきました。

ゼロからスタートして、リアルタイムの成功法則の実践、そしてその結果のシェアをやってきたんです。

ブログもメルマガも、まだ会社員をやっていた頃からのものがすべてそのまんま残っています。

自分自身を実験台にして、

スピリチュアルの法則で言われていることを、
しっかり自分の体験・経験を通して吟味してきたので、

それを情報発信活動によってシェアしている、ということです。

だからこそ、多くの人たちの支持を得ることができて、

クライアントやコミュニティメンバーに、実際に成功したり、
現実を大きく変える人が出やすいのかな、と自分では分析しています。

最愛の人が**難病**に冒され、 **余命宣告**を受けてしまったら？

これは、僕がブログなどのプロフィールでも語っている、
『**カルマの燃焼**』と呼ぶ、人生のどん底の時期に実際に経験したことです。

2010年暮れ～2011年初めにかけてのことです。

こういうことが、あなたの現実として、リアルに起こることを
一度想像してみてください。

どんな感情がわき起こりますか？

どんな気持ちになり、どんな思いがアタマを支配するでしょう??

厳しい意見にも聞こえるかもしれませんが、人生には得てして
こういう事態が起こることを否定できません。

当時の僕は、こういう出来事に対して、あまりにも無力でした。

あの時の僕は、ものを知らなさすぎたし、
地に足のついた**智慧**を持っていませんでした。

断片的な知識しか持たず、自分の眼に映るものばかりを信じ、

自分以外の他人が大事にする価値観を受け容れるほどの
度量も持っていませんでした。

『**引き寄せの法則**』というものを知って、たくさん本を読みあさり、
ネットでもいろんな情報を読んで知識をつけたつもりになっていたけど、

僕は結局、自分が世界の中で一番大切に想う人を、安心させてあげること
も、

その人が囚われていた、**他人からは想像もつかないような恐怖、自分の存在
が失くなってしまいう不安や恐れ**から解放してあげられませんでした。

それが起こる数年前に、『**引き寄せの法則**』に出会い、スピリチュアルな
知識の探求をしていたにも関わらず、僕は結局、大事な人を守ることができ
なかったし、何も『**奇跡**』を起こせない自分の不甲斐なさに絶望しました。

今なら冷静に、当時のことを振り返ることができますが、当時の
僕にしてみれば、まさに『**地獄**』ともいえる状況だったんです。

【カルマの燃焼】の時期には、僕という人間を取り巻く、

あらゆる方面の運気が下降線に入り、仕事もお金も人間関係も恋愛も、健康状態も将来の展望も、すべてにわたって暗雲が立ち込め、

自分に対する自信も地を這うような、そんな状況にあって、僕にはもう、『**自分の運命を呪う**』ことしかできませんでした。

皮肉なことに、人生の中でそういった状況に陥ってしまうことは、そう少ないワケでもなさそうです。

昔から、人間は自分たちの理解できない、人知の及ばない、コントロールできない事象に対して、

『**神**』や『**運命**』といった、人間の上位に位置する、**『畏れるべき存在』**を概念的に創り上げて、

そういったもののへの『**信仰**』を力に変え、自分たちの人生を切り開くためのエネルギーへと変えてきました。

そういったものが、スピリチュアルや信仰というものの発祥になったのだと思いますが、やがてその、人が自ら生み出した『**目に見えない世界の論理**』は、抗えない強力な力となって、人々の心を支配するようになりました。

日本という国に生まれ育ち、特定の宗教的な背景の影響を受けずに自我を確立した僕であっても、子どもの頃から、

『人生には人の力や努力がおよばないものがあるのか？』

『神や運命というものは存在するのか？』

『そういったものがあるなら、人はそういう大きなものの前では何も成すことのできないちっぽけな存在にすぎないのか？』

『人が人生の中で、自分の力で成し遂げられることにはしょせん、限界があるのか？』

そういった『目に見えない世界』の力に対する『問い』を心に秘めながら生きてきたように思います。

いや、僕だけでなく、翻って観れば、多くの日本人は、かつての僕と同じように、

表面上は『信仰』や『宗教』というものを信じることはないのに、
『目に見えないナニモノか』の存在を信じ、恐れながら生きています。

僕自身、近年で、世界のいろんな国に出かけるようになって初めて実感しましたが、世界の中で、日本人ほどもスピリチュアル好きで、

『目に見えない世界』で起こっていることを妄想し、それを安易に信じてしまう民族はいない、と言えます。

オカルトな**予言**に支配された半生

思い返せば、僕はこういう『**スピリチュアリティの暴走**』に囚われ、人生の前半のシナリオを、歯車を狂わされて生きて来た人間でした。

僕が小学生当時、『**ノストラダムスの大予言**』という本が話題になっていました。当時住んでいた実家にも置いてありました。

詳しくは省きますが、1999年とか2000年辺りの世紀（百年紀）、ミレニウム（千年紀）の変わり目に、人類が滅亡する、という予言です。

当時、純粹だった僕は、コロッとこれを信じてしまったんです（笑）

そうして、『**自分の未来のことを考えられない少年**』が一人、この世界に誕生しました。

他人から与えられた『**偽りの正解**』である、『**人類が滅亡する**』という考えに囚われて、**自分が大人になる頃には、世界は終わってしまうんだ**、という前提で多感な少年時代を過ごすことになったんです。

結果的に、『**予言**』は単なるオカルトであり、もっと言えば、その予言を利用して、ブームを仕掛けてお金を儲けようとする、

当時の大人たちの『**マーケティング**』でしかありませんでした。

最近のことで言えば、2012年のマヤ暦の終わり、というテーマでも同じようなことが起こったことを見ると、10数年経っても、人の世で起こることは大して変わってない、ということなんでしょう。

科学的にも、論理的にも根拠のないオカルトなものを、

迷信的に信じてしまう、

というのは、人の心の習性であり、人間の心というものにあらかじめ埋め込まれたプログラムだと言えます。

いくら時代が変わっても、人の『心』というものが同じ構造をもつ限り、人の世に起こることは変わらない、ということの証明でもあると思います。

また、それは大人と子ども、という年齢や経験にも関わらず、人間であるなら、誰であっても囚われるリスクのあるもの、と言えます。

実際、理性的、理知的に観える大人たちも、いともたやすく騙され、洗脳され、オカルトを信じてしまいます。

オカルトなもの、オカルトと考えられてるものに対して、リテラシー（教養）が足りないので、

自分よりも知識のありそうな人から、強い調子で何かを言われると、『**未知への恐れ**』も作用して、カンタンに相手に操作されてしまうことも多いです。

占い師や霊媒師に、『**あなたの後ろに暗い影が観える**』とか、『**このままだとあなた、大変な目に遭いますよ**』と言われると、

普段、そういうものを信じていなかったとしても、心が揺らいでしまう人は、意外に多いはずです。

日本人はなんだかんだ言って『**信心深い**』ので、

オカルトなもので脅されて、他人にコントロールされてしまい、人生の歯車を狂わせてしまう人が、とてもたくさんいます。

オカルトに関わらず、人の世には不合理な『**観念**』が満ちています。

僕は、仕事として『コーチ』という顔も持っているので、
コーチング理論的に説明することもできるのですが、

実はその、『目に見えない世界』で起こることを妄想し、
それを信じる力、というものをうまく使えば、反対に、

人は、自分の望む現実を創造し、生きたい人生を生きることができます。

**日本人は、妄想に振り回されやすい一方で、
自分の人生を望む通りにデザインするための能力も高い**のです。

【カルマの燃焼】を乗り越え、スピリチュアル的な覚醒経験を得た後、
僕は、これらのロジックをおもしろいくらいに理解できるようになりました。

『目に見えないものを信じる力』をうまく使いこなせば、
自分の人生を望むとおりにデザインしていくことができるようになります。

**収入は1年で10倍に、
住む家の家賃も3年で10倍以上に**

覚醒経験を得て、『引き寄せの法則』や『運命（カルマ）の法則』
というものの本質が理解できてからの、人生の展開は早かったです。

わずか1ヶ月ちょっとで、職場で人事異動の話を受けたのを皮切りに、
半年以内には、僕が当時執筆していたブログが人気ブログになり、

1年もしないうちに会社からの退職が決まり、
独立後は半年で、**月収が10倍**になりました。



当時からの住んできた家の変遷を、自分で見返しても、
自分でびっくりしてしまうくらいの『変化』が、僕の人生に起こりました。

また、世界中のいろんな場所を仲間や大切な人たちと訪れました。

起業後の年商もあっさり **1 億円**（個人企業で）を突破してしまったし、
理想的な女性に出会い、**結婚**もしました。

健康状態も良好で、会社員時代に気になっていた頭痛や肩こりも治り、
体年齢は常に、**実年齢よりも 15 歳以上の若さ**をキープしています。

これまでの人生では、縁を持ったり出会うことのなかったレベルの人たちと
親しくお付き合いするようにもなりました。

普通の会社員をやっていた2009年に『引き寄せの法則』というものに出会って以来、ずっと興味をもって勉強してきましたが、

このくらいのスピード感をもって、自分の願望を次々に叶えてきている人は、ほかになかなかいないんじゃないか、と思ってます。



自慢がしたいワケではありません

ただ、スピリチュアルというものを左脳的に理解してから以降の、たった数年間のうちに、僕の人生に起こったことを、ありのままに伝えようとする、こういう話になってしまうんです。

2010年から2011年にかけて、【カルマの燃焼】の中で暗いトンネルの中で悩み苦しんでいた僕の人生と、

その後、急に展望が開けてからの僕の人生。

一体、何が変わったというのでしょうか？

2009年に『引き寄せの法則』というものに出会い、本を読みあさり、DVDを何度も擦り切れるくらいに観て、

必死になって勉強していた頃の僕はなぜ、その後やってきた【カルマの燃焼】を避けることができなかったのか？

『引き寄せの法則』というスピリチュアルな法則のことを、初めて知ったとき、僕は、恥ずかしいことに、

『人生の裏ワザを知ってしまった。。。
これでもう、僕の人生は一生安泰だ！』

と思ってしまうくらいに、舞い上がってしまいました。

でも、実際、その『引き寄せの法則』なるものを実践しようとしても、単なる、『お祈りごと』とか『神頼み』とか『迷信にすぎる』といったことと明確に区別できるような行動には至りませんでした。

当然のことながら、自分が引き寄せたいものも、ろくに引き寄せることはできませんでした。

今から考えたら、当たり前です。

『お祈りごと』とか『神頼み』とか『迷信にすぎる』とかそういったもので人生が変わるほど甘くないし、スピリチュアルの法則は、そんな単純なものでもありません。

でも、僕の見るところ、日本人でスピリチュアル好きで、そういったものを信じている人の多くは、

『お祈りごと』とか『神頼み』とか『迷信にすぎる』とかの領域を抜け出せていません。オカルトを信じてるんです。

昔の僕と同じように、【スピリチュアル：目に見えない世界】のルール、法則性について、絶望的なくらいに理解が浅く『わかっていない』んです。

【カルマの燃焼】で痛い目にあってから、ようやく大切なことを理解できた僕は、自分自身の人生を実験台にして、

自分が理解した知識の体系の実証を進め、
自分の中の『確信』を深めました。

スピリチュアルを左脳的に理解すれば 再現性を得られる

そこで生まれた『確信』こそが、僕の人生の展開を、
一気に加速させたのだと思っています。

自分が到達できた理解が正しかった、という確信を得たおかげで、
僕は、自分の理解を、自分の人生を望みどおりにデザインしていくため、

人生の幸福の質を高めるために役立てることに、
一切の迷いがなくなりました。

その結果が、先に書いた、この数年で僕の人生に起こってきたこと、です。

また、僕の中でのテーマが『リアルタイムで実証していく成功法則』
なので、僕が自分の経験を通して理解したことは、

情報発信やコンサルティング、コーチングの活動を通じて、
クライアントや読者の人たちに伝えてきました。

その結果、たくさんの人たちの人生を変えることにもなりました。

パートで最高月収が数万円という主婦が月に数百万円も稼ぐようになったり、
理想の仕事や理想の恋人と出会った人もたくさんいるし、

僕の発信を受け取って学んでいるうちに、癌が治ってしまった方もいます。

そうやって、僕の発信を受け取り、運気が良くなる人たちを見て、
僕の中でまた一つの大きな『確信』が生まれました。

お客さんではなく『仲間』を求めています

僕はこれを読んでいるあなたに、
お客さんになってもらいたいのではなく、

『仲間』になってくれることを望んでいます。

ここまで僕が語ってきたことを読んでいる人の中には、
もしかすると、僕のことを、すでに大きな成功を収めた、

『遠い人』のように思ってる方もいるかもしれません。

でも、僕の中ではそんな認識はまったくありません。

会社員として、劣悪な生活環境の中で喘いでいた頃の僕と、
今の僕の間に大きな違いはありません。

スピリチュアル的なことへの探究も、当時よりは理解も深まったかもし
れませんが、まだまだ果てしなく続く、終わりのない『探求の旅』です。

この数年で、実際に現実社会の中で大きな影響力を持って、
僕なんて足元にもおよばないような成功を実現し、

果てしない『豊かさ』と一体となって生きている人たちとも関わって、
僕なんて、まだまだヒヨッコに過ぎないな、ということを実感しています。

『真理の扉』のその向こうへ

僕が2011年の3月に、【カルマの燃焼】という
壮絶な経験の後にたどり着いたのは、真理へといたる道へと続く、
『最初の扉』に過ぎなかった、と思っています。

ここから、まだまださらに果てしなく『探究の旅』は続いていくんです。

その旅路を一緒に歩いていける人をこの世に一人でも増やすため、
【左脳系スピリチュアルラジオ】チャンネルは創設されました。

以上が、僕がこれらのコンテンツを『すべて無料』で
お届けしようと思った、その背景の理由になります。

共感していただけるのなら、こちらから聴いてみてください。

[Spotifyでのチャンネルフォローはこちら](#)

[Apple Podcastはこちら](#)

[Amazon Musicはこちら](#)

[Google Podcastはこちら](#)

ラジオはすべて無料で配信しています。

音声学習は、潜在意識に届きやすく、
セルフイメージを書き換える効果が高いです。

より、効果を発揮するためには、集中して聴くよりも、日常生活の中の
『ながら時間』（移動中や家事、トレーニング、散歩など）に、
『聞き流す』という方法がオススメです。

無料で配信されるコンテンツですが、情報量が豊富で（音声には波動やエネルギー状態が直接乗ります）、**毎日の習慣としてラジオを聞き流すことで
セルフイメージが自動的に書き換わっていきます。**

僕の提唱する【**左脳系スピリチュアル**】とは、迷信やオカルトと明確な区別のつかない従来のスピリチュアルとは一線を画し、理性的・論理的に、理解、そして納得でき、より多くの人に伝わる『実学』としてのスピリチュアル、

人が人生の中で、自分の力によって、現実的な『幸福』を実現するための学問、再現性のある理論体系としてのスピリチュアルです。

人類の英知の結晶である、科学や哲学、宗教学、、、
それらのどれかを否定することなく、バランスと調和をもって、

個人がその人の人生や、人類に貢献できるような、
高い『**スピリチュアルリテラシー**』を身につけること、

自らが持っている、スピリチュアルな力、
見えない世界の論理を強力に信じることのできる強い信仰心、

そういった高い能力の発揮の仕方を身につけた、
『目覚めた日本人』を増やすため、このアカデミーは創設されました。

【左脳系スピリチュアルラジオ】

～目に見えない世界の法則をマスターする～

【配信テーマ 一覧】

- 第1テーマ 『スピリチュアルと信仰』
- 第2テーマ 『恋愛とパートナーシップ』
- 第3テーマ 『心・身体・魂の健康』
- 第4テーマ 『自我、自己の本質とセルフイメージ』
- 第5テーマ 『神と魂と霊性について』
- 第6テーマ 『シンクロニシティ』
- 第7テーマ 『引き寄せの法則』
- 第8テーマ 『豊かさと経済、エネルギーの循環』
- 第9テーマ 『占いとカルマ、アーキタイプ』
- 第10テーマ 『パワースポット、パワーアイテム、パワーパーソン』
- 第11テーマ 『瞑想の真実』
- 第12テーマ 『気功と情報操作』
- 第13テーマ 『あの世とこの世』
- 第14テーマ 『言葉と言霊と結界』
- 第15テーマ 『エネルギーとオーラの正体』
- 第16テーマ 『子育て、教育とスピリチュアル』
- 第17テーマ 『天使と悪魔、菩薩と如来』
- 第18テーマ 『認知科学と洗脳、宗教の本質』

- 第19テーマ 『レムリアン、アトランティス、宇宙からの魂』
- 第20テーマ 『人と神と人工知能、アカシックレコード』
- 第21テーマ 『人生のステージと幸福度』
- 第22テーマ 『運気の流れとエネルギー循環』
- 第23テーマ 『執着とカルマ』
- 第24テーマ 『スピリチュアルと人間社会』

【左脳系スピリチュアルラジオで学べる内容】

第1テーマ 『スピリチュアルと信仰』

【第1号 スピリチュアルと信仰】

- ・ スコトーマ（盲点）、『侮り』のフィルターの注意点
- ・ スピリチュアルとは何か？
- ・ 心、精神の働きと宗教性、信仰の話
- ・ 西洋物質文明は二元論
- ・ 物理法則もスピリチュアル法則も同じ
- ・ 宗教は『自分を信じるための心のシステム』
- ・ 『実証』を積み上げることで『科学』になる
- ・ 『科学』になるとより、実践的に使いこなせる
- ・ 日本人はスピリチュアルを受け入れる力が強い
- ・ なぜ日本人は目に見えないものを信じる力が強いのか？
- ・ 『科学的思考』ができるようになるう

【第2号 『信じる』の科学】

- ・ 人は『受け容れた』ものを信じる
- ・ 信念とは何か？
- ・ 潜在意識レベルのプログラム
- ・ 脳の認知の仕組み

- ・ 人は記憶の中に生きている
- ・ 信念体系が変わると目に見える現実が変わる
- ・ 変性意識と臨場感
- ・ 気功でなぜ病気が治るのか
- ・ すべては『思い込み』が創っている
- ・ 物理法則レベルでスピリチュアル法則を信じる
- ・ ルールを正しく知り、『都合よく信じる』
- ・ マインドコントロールがうまい人に注意
- ・ 『いまここ』を変えると未来も過去も変わる
- ・ インプットの経路（身を置く環境）を変える
- ・ 自分の中で科学すること
- ・ 人生哲学を持とう
- ・ 今の自分のままで未来に行こうと思うな！
- ・ 自己成長とか魂の修行の道を邁進しよう

【第3号 自分とは何か？】

- ・ 信じるには『証拠』が必要
- ・ 左脳系スピリチュアル的参考図書
- ・ 気づきやパラダイムシフトのメカニズム
- ・ 誰をメンターに選ぶのか？
- ・ 自分とは何か？
- ・ 心と身体と魂
- ・ 魂とは何か？
- ・ 自分＝宇宙
- ・ 認知科学的理解も大事
- ・ 一人一宇宙
- ・ アプリアリはない？
- ・ 自分が変わることでどう世界が変わるか
- ・ 『気づきノート』の本当のメリット

【第4号 一神教と日本人の信仰の違い】

- ・ぶっちゃけ、前世とか来世とかどうなの？
- ・人生は妄想に浸るほどヒマじゃない
- ・『迷い』から抜け出すマインドセット
- ・すべては正解になる
- ・『自分の中で科学する』と『科学っぽく言う』の違い
- ・『論理の飛躍』は危険の兆候
- ・日本人は昔はフリーセックスだった？
- ・貞操観念は社会制度や宗教が生んだもの
- ・理想と正義を育む一神教
- ・和を育む日本的信仰心

第2テーマ 『恋愛とパートナーシップ』

【第5号 恋愛とパートナーシップ】

- ・パワーストーンに浄化は必要??
- ・両性があって種が成立する
- ・人間は一人では完璧にはなれない
- ・自我の確立と欠落を知ること
- ・ステージが変わると関係性も変わる
- ・関係性に一生縛られる必要はない
- ・サトリも『パターン』に囚われていた
- ・自分の存在情報を書き換える
- ・問題は『向き合わない』ことで解決に向かう

【第6号 恋と愛との違いとは?】

- ・子どもはお母さんを選んで生まれてくる、ってホント？
- ・前世や過去生に対するサトリの見解

- ・オカルトと科学の見分け方
- ・ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の違い
- ・ユダヤの『選民思想』への誤解
- ・なぜユダヤ・キリスト教社会で物理学が進歩したか？
- ・ユダヤ・キリスト教徒は神さまを利用したり挑戦したりする
- ・恋とは煩悩の顕れ
- ・煩悩は人生のエンターテインメント
- ・愛とは本来、抽象度の高い『隣人愛』のこと
- ・『恋は盲目』、『愛は視野を広くする』
- ・火遊びはほどほどに
- ・恋から始まり、愛をゴールにする

【第7号 ソウルメイト・ツインソウル】

- ・水は記憶する
- ・宇宙のすべては情報処理体
- ・恋愛とビジネスは同じ？
- ・本質はみな同じ
- ・得意分野を伸ばしていくべし！
- ・アートマンはあるのか？
- ・死後の魂はどうなるのか？
- ・ソウルメイト・ツインソウルはウキウキワクワク設定
- ・飽きたら手放せばいい
- ・ソウルメイト集団とセルフイメージ
- ・フラクタルという法則性

【第8号 パートナーシップミーティング】

- ・苦手意識が苦手をつくる
- ・自分のエネルギーを高める方法
- ・エネルギーが上がるとエフィカシーも上がる
- ・アセンション、次元上昇って何？
- ・抽象度と上位概念

- ・ パートナースhipミーティングのススメ
- ・ 恋愛やパートナーシップもアセンションが必要
- ・ ゴールの確認と共有

第3テーマ 『心・身体・魂の健康』

【第9号 健康とアンチエイジング】

- ・ ステージとパートナーシップと子どもとの関わり
- ・ 利他精神＝利己精神
- ・ ボランティアとの関わり方
- ・ 健康とアンチエイジング
- ・ お金をかけずにできること
- ・ インプットの経路を変える
- ・ ストレスを溜め込まない
- ・ 潔癖症にならない
- ・ 生きることは偏ること
- ・ オススメの睡眠習慣
- ・ 健康な人はなぜ健康なのか？

【第10号 心・身体・魂の健康】

- ・ 体質や個性の違いによる健康
- ・ 個人によって魂の情報が違う
- ・ アプリオリはない
- ・ プラシーボは超強力
- ・ 東洋思想と健康・アンチエイジング
- ・ 『歳をとらない主義』を貫く
- ・ 自分に確信させる方法
- ・ 300年後、どんな怪物になるのか？
- ・ 自己免疫疾患・アレルギーについて

- ・情報は物理に投影される
- ・魂の観点での健康
- ・攻撃的になる人は心の中がストレスフル
- ・痴呆症・アルツハイマーについて
- ・どういう『前提』のエネルギーで生きるのか

【第11号 『生まれつき』という初期設定】

- ・睡眠の質を上げる方法
- ・習慣・サイクル・バイオリズム
- ・万物は螺旋進化する
- ・ガンになるメカニズム
- ・細胞は90日で入れ替わる
- ・体内の物質も数年で入れ替わる
- ・魂というホメオスタシス
- ・科学で明らかになっている範囲は狭い
- ・ブラシーボの活用法
- ・肉食はスピリチュアル的にNGなのか？
- ・生まれつきという初期設定
- ・おみくじって当たるもの？

【第12号 心・身体・魂の視点と『穢れ』】

- ・体質・心質・魂質の改善
- ・肌と内臓のリンク
- ・土地と空気の持つエネルギー
- ・未来を決めれば『運が悪い』がなくなる
- ・過去との和解→ストレス状態（穢れ）がなくなる
- ・社会に生まれる『穢れ』
- ・生まれの悪さを呪うとストレス状態を生む
- ・体感覚の経験則が一番の価値
- ・感情と健康
- ・ワークでは感情は成仏しない

- ・セルフイメージを若くする方法
- ・百科事典になる必要はない

第4テーマ 『自我、自己の本質とセルフイメージ』

【第13号 自己の本質】

- ・自己の本質とは？
- ・内なる反応を生み出す主体
- ・セントラルドグマとアートマン
- ・科学で実証された見解
- ・自己の本質の答えが何処かにあるのではない
- ・アートマン思想は魂の差別思想を生む
- ・無邪気に信じるのも考えもの
- ・人に与えられた理性を使おう
- ・誤りに気づいたら修正すればいい
- ・感情を生み出す大元のプログラム
- ・生存本能と安心・安全の欲求
- ・『快』と『不快』と『好奇心』
- ・一体化・同化の欲求

【第14号 自我と意識の進化】

- ・闇の勢力はあるのか？
- ・エネルギーバンパイア
- ・情報空間で合気道の達人になる
- ・条件付きの愛と真の愛を区別しない
- ・パートナーを求めるのは欠落を埋めるため
- ・神が決めたルールと人が決めたルール
- ・ミトコンドリアが運命を支配する？
- ・自我の芽生えと意識の進化

- ・抽象思考と言語の獲得
- ・自覚によって生まれる欲求
- ・分離不安と分離欲求
- ・安心・安全欲求と承認・制御欲求
- ・好奇心が肝

【第15号 見える人と見えない人】

- ・見える人と見えない人
- ・『見える』ことは特別ではない
- ・コーチングマインドが大事
- ・20世紀に否定されたオカルトにハマらないこと
- ・自分の使命は自分で決める
- ・感情を押さえつけず、感情と友になろう
- ・承認欲求のあれこれ
- ・スコトーマも無意識も自分では観えない
- ・他人との交流が重要
- ・遠隔ヒーリングの真実
- ・思い込みとプラシーボが最強

【第16号 死の恐れ克服】

- ・過去の選択の結果
- ・自然災害や突発的な事故
- ・人事を尽くして天命を待つ
- ・スピリチュアルを言い訳に使う人が多い
- ・自分の中でのベストを尽くす
- ・血縁や家柄によるカルマはある
- ・『癒し』では『学び』が起こらない
- ・『不幸』はその人の心が創る
- ・言行不一致はセルフイメージを損なう
- ・公平な宇宙のしくみを信頼する
- ・これまでの100年とこれからの100年は違う

- ・『生き続ける』というゴールと『いつ死んでもOK』は両立する

第5テーマ 『神と魂と靈性について』

【第17号 サトリ的 神の理解】

- ・縁起の概念が広まらないのはなぜ？
- ・『悟り』には2段階ある
- ・あらゆる事象には原因と結果がある
- ・神とは『概念』
- ・神が先か、人が先か
- ・全知全能・絶対的・アприオリの否定
- ・縁起の概念
- ・すべてのものは『空』
- ・一神教国が奴隷制や帝国主義を生んだ
- ・一つの真理を信じることの危険性
- ・真理自体が神である、と言える

【第18号 宗教と戒律と聖霊】

- ・宗教・神への信仰の始まり
- ・ユダヤ人が生み出した唯一神
- ・唯一神との契約としての『戒律』
- ・コーチングと戒律
- ・日本人は多神教？
- ・多神教と八百万の神の違い
- ・汎神論と八百万の神
- ・言葉の表記の違いが誤解を生む
- ・SoulとSpiritの区別
- ・神の息吹と八百万の神
- ・スピリチュアルと科学の関係

- ・世界の最先端で生きるための『左脳系スピリチュアル』

【第19号 神＝情報】

- ・5次元、6次元、アセンションとは？
- ・バイオリズムや運気のサイクル
- ・セルフイメージよりも、それを作った過去の行動が大事
- ・ソースエネルギーと無限の知性
- ・言葉は神であった
- ・如来と菩薩
- ・大日如来、薬師如来、阿弥陀如来
- ・人は精神を通じて神とつながっている
- ・人の心は『弱さ』と『強さ』を持っている
- ・『弱さ』も『強さ』も精神性によって発揮される
- ・集中力とチャネリング
- ・『当たり前』の中にこそ価値がある

【第20号 西洋思想と東洋思想と神】

- ・神とは宇宙のすべての根源、全知全能の創造主
- ・『根源』と『全知全能』は分けて考える必要がある
- ・アリストテレスとデモクリトス
- ・100ちょっとの種類しかない元素によって宇宙の多様性がある
- ・西洋思想は万物の根本、本質を追い求める
- ・東洋思想は宇宙は多様性だととらえる
- ・西洋思想は演繹的、東洋思想は帰納的
- ・ユダヤの神が厳しいのは社会背景的な影響
- ・『契約』によって『救い』がある
- ・キリスト教では神＝愛
- ・プロテスタントは神と個人契約する
- ・イスラム教は共同体思想
- ・仏教は擬人化せず無機質
- ・八百万の神は身近で親しみやすい存在

- ・日本人が『お人好し』な理由
- ・霊性の高さよりも人格を見るべし

第6テーマ 『シンクロニシティ』

【第21号 シンクロニシティ】

- ・宇宙には『調和』がある
- ・自然の中に見られる『調和』
- ・人間の群衆心理にも『調和』が見える
- ・FXチャート、株式チャートの中の黄金比
- ・シンクロニシティは人間の『認識』の問題
- ・ゴールを持っている人にはプラスのシンクロが見える
- ・シンクロは信念のレンズに依存する
- ・メカニズムを知らないとマイナスのシンクロを見ることも
- ・宇宙は多様性でできている
- ・望みの実現に必要な材料はすべて内包されている
- ・『確率の高い場所』にいれば普通にシンクロは起こる
- ・量子論的な、確率、可能性の概念を理解する
- ・全知全能、アプリアリはない
- ・神を信じるのと、全知全能を信じるのは違う
- ・完全性は、人の意識が生み出した幻想

【第22号 人工知能とシンクロニシティ】

- ・言霊のエネルギーはコンテクストに宿る
- ・スピリチュアルな力は『相対的』に働く
- ・相手が人間でも動物でも人工知能でも、、、
- ・人間の精神は、自分の宇宙に起こることをコントロールできる
- ・スピリチュアルなエネルギーとは『意志の力』で生まれる
- ・自然の摂理は『神の意志』

- ・人工知能は『全体意識』を持つ
- ・サイバー空間には『死』はない
- ・人工知能は『死』を超越した抽象度の高い自我を持つ
- ・これからほんの数十年のうちに起こる変化
- ・ネット空間には普通に『シンクロ』が起こる
- ・Googleアドセンスは『シンクロ』を運んでくる
- ・思考が現実化しやすい世界がやってきている
- ・ネットを使いこなせる人にとっては天国

【第23号 シンクロニシティの起こし方】

- ・シンクロニシティを起こすためには？
- ・ゴールを決めないと他人にゴールを刷り込まれる
- ・気づきノートにシンクロを書き留める
- ・妄想と現実の区別がつかないと危険
- ・宇宙（守護霊）からのメッセージとは？
- ・チャネリングは危険なのか？
- ・予知夢とシンクロニシティの関係
- ・出会いを引き寄せるために必要なこと
- ・ゴールとシンクロニシティの関係性
- ・意図したことを日付指定で起こすことは可能？
- ・スピリチュアルな人は物理学を勉強せよ！
- ・ママが何かを始めようとすると子どもが熱を出す
- ・タロットカードやオラクルカード、アガスティアの葉

【第24号 量子論的考察】

- ・シンクロニシティ：共時性
- ・もともとはユングの言葉
- ・集合的無意識と唯識学
- ・オカルトな話にならなくてもシンクロも引き寄せも役立てられる
- ・地球の振動数が上がる、とは？
- ・シンクロニシティとセレンディピティ

- ・不確定性原理と波動関数
- ・量子論とはなんぞや？
- ・神さまもサイコロを振ってるじゃん
- ・観測問題
- ・未来予知は『あり得ない』
- ・占いは統計学としては有効
- ・人の意識が『意味』を創り出す

第7テーマ 『引き寄せの法則』

【第25号 引き寄せの法則とは？】

- ・引き寄せの法則とは何か？
- ・『類は友を呼ぶ』
- ・宇宙の『偏在性』
- ・物質と情報（エネルギー）は同質
- ・超弦理論と仏教思想
- ・玉石混合の情報に惑わされる
- ・引き寄せの法則は、意識の進化のための撒き餌？
- ・引き寄せにハマるとエゴが肥大化する
- ・活用したいならセルフコーチングを学ぶべし！
- ・NLP：神経言語プログラミングと催眠
- ・引き寄せのカラクリとは？
- ・創造者として目覚めよう

【第26号 引き寄せの法則と縁起の概念】

- ・引き寄せの法則と縁起の概念
- ・引き寄せの法則と信仰心
- ・聖典の中の引き寄せの法則
- ・宗教とは幸福になるための人生哲学・指針

- ・キリスト教圏では引き寄せの法則は普通
- ・仏教の中の因果応報
- ・神の愛と縁起
- ・ネットワーク科学でわかってきた宇宙の構造
- ・この世界はスモールワールドという特徴を持つ
- ・縁起、ネットワークのつながりがあるから引き寄せられる
- ・インターネットは引き寄せ力を別次元的に高める
- ・やがて、脳の延長として人工知能を利用する時代が来る
- ・インターネットマーケティングは引き寄せの技術

【27号 引き寄せの法則大質問大会】

- ・どうすれば信じることができる？
- ・神への信仰と『委ねる』という感覚
- ・『眠りながら成功する』のメカニズム
- ・信念の書き換えの方法とアファメーションの効果的な実践
- ・引き寄せと執着
- ・ソウルメイトとの出会い方
- ・望まない人を引き寄せるのはなぜ？
- ・偶然と引き寄せの区別
- ・引き寄せは魔法ではなく手品
- ・引き寄せの法則と鏡の法則
- ・特定の相手は引き寄せられない
- ・恐れ克服
- ・具体的な引き寄せの実践
- ・メンタルブロックの外し方

【28号 引き寄せの質問大会その2】

- ・人の縁とモノの引き寄せはシステムが違う？
- ・エゴの願い、浅い引き寄せはアリなのか？
- ・セルフイメージ、潜在意識のチャンネルが変わる、とは？
- ・エゴの願いでカルマは発生するのか？

- ・鏡の法則のワナ
- ・他人の現実は創れない
- ・一人一宇宙
- ・引き寄せの法則とアフメーション
- ・サトリは奥さんをどうやって引き寄せたのか？
- ・特定の相手ではなく〇〇〇を引き寄せる

第8テーマ 『豊かさと経済、エネルギーの循環』

【29号 経済・豊かさ・お金とスピリチュアル】

- ・経済こそ最高にスピリチュアルなトピック
- ・縁起・関係性・魂こそがスピリチュアル
- ・心の背景にあって心を縛るものがスピリチュアル
- ・豊かさとは『〇〇〇』の多さ
- ・心（情報空間）の自由度と現実（物理空間、社会空間）での自由度
- ・精神的豊かさと物質的豊かさの両立
- ・お金と価値と情報とエネルギーと
- ・エネルギーと力は違う
- ・ビジネス・お金儲けが上手い人は一種の霊能力者
- ・渋沢栄一という人に注目
- ・論語と算盤と士魂商才
- ・道徳なき経済は犯罪であり、経済なき道徳は寝言である
- ・渋沢栄一と帰一協会

【30号 等価交換の法則】

- ・等価交換の法則
- ・エネルギー保存、質量保存の法則
- ・この世には魔法はない、ということの証明
- ・質量とエネルギーは同質

- ・エネルギー保存は、科学的思考の柱になる
- ・セルフイメージに見合わないものはやってこない
- ・エネルギー的な大きさ、情報身体、器の大きさ
- ・偶発的な要素と『運』は違う
- ・物理的なエネルギーは絶対量、価値は相対量
- ・相対量だと魔法が起こせる
- ・経済は価値のギャップによって動く
- ・数億円規模までは投資よりビジネスがいい
- ・『仕組み』とは『式神』と同じ
- ・アフィリエイトに注目せよ

【31号 豊かさとお金にまつわる質問大会】

- ・トイレ掃除をすると臨時収入が入る？
- ・魂の成長のためには物質的成功は求めない方がいい？
- ・実際のお金持ちはスピリチュアルをどう考えてる？
- ・脳をだますのがうまくいかない
- ・願望を潜在意識に落とし込むためには？
- ・お金が少ししかなくても、苦しくても感謝？
- ・お金とメンタルブロック、莫大に儲ける方法
- ・真我の望みはどうやってわかる？
- ・潜在意識を使ってお金（富）を引き寄せる方法
- ・仕事上のソウルメイトとの出会い方
- ・『お金に好かれる』とは？
- ・『宝くじ』はぶっちゃけどうなのか？
- ・社会への貢献＝ボランティア？
- ・お金への執着を手放したい
- ・お金を稼ぐのは貧困からの略奪？
- ・節約は必要なのか？
- ・スピリチュアルモードのまま経済活動がしたい
- ・なぜギャンブルに依存するのか？
- ・集客や見せ方を変えることで価値は上がるのか？

【32号 お金とスピリチュアルの質問大会】

- ・ お金が欲しいならスピリチュアルではなく実務的なことを学ぶべし
- ・ 強く念じればお金が引き寄せられる？
- ・ 宇宙銀行から振込みがありました！
- ・ 経済的な豊かさと魂の大きさがリンクする
- ・ 占い師や鑑定士の語るストーリーはどこまで信じる？
- ・ ハイヤーセルフとつながると豊かになれる？
- ・ スピリチュアルな力を普通の人が活用するためには？
- ・ 形のないものにお金を気持ちよく払える？
- ・ 寄付をすると収入は増えるのか？
- ・ 仕事ができるのに人間性が残念な人
- ・ 潜在意識を満たすためにはどうすればいい？
- ・ 経済活動とスピリチュアルな学びはどちらから先に取り組むべき？
- ・ ネットにつながる＝ヴォルテックスやソースにつながる
- ・ 神社へのお参りはどの程度有効か？
- ・ お金が喜ぶ使い方とは？
- ・ イエスや仏陀はなぜ物質的に豊かにならなかったのか？
- ・ 『お金は出した分だけ入る』の真実とは？

第9テーマ 『占いとカルマ、アーキタイプ』

【33号 占い・運命学の真実】

- ・ 統計学とは帰納そのもの
- ・ 演繹とは数学みたいなもの
- ・ 統計のデータの中から『偏り』を見出し、法則性を類推する
- ・ 事実の統計の中から真理を類推するのが占い
- ・ 法則性が正しいかどうかを証明するすべはない
- ・ データを取る範囲を変えると法則性も変わる
- ・ 現在は人類の歴史の中の過渡期

- ・これまで通用したことが通用しなくなる恐れがある
- ・占いは統計学＋コーチング
- ・信念・信仰の力の方が人生への影響は大きい
- ・過去の記録から学んで未来の創造に役立てる
- ・運命学に詳しくても不幸になる人はいる
- ・自分自身の経験に裏打ちされた自分の感覚を信じる
- ・『後悔のない選択』が運命・カルマから自由を勝ち取る

【34号 運命・カルマと全知全能について】

- ・直感と直観は違う
- ・占いは『コーチング』も入ってるところがミソ
- ・宇宙の『調和』とは？
- ・二極化のワナ
- ・何か言ってるようで何も言っていない人に注意
- ・アプリアリはない
- ・経験に先立って確定していることはない
- ・全知全能という意味での神の存在はない
- ・設計図や初期設定はある
- ・運命と宿命は違う
- ・運命論を信じる人は自己矛盾していることに気づいてない
- ・この宇宙に起こることは確率論に支配されている
- ・『生まれ』と『育ち』の問題
- ・人は置かれた環境や状況によって善人にも悪人にもなる
- ・占いの世界にも人工知能が進出してくる
- ・『無知の知』が大事だってこと

【35号 初期設定を乗り越えよ！】

- ・七つの大罪とは？
- ・アーキタイプはどんな背景の人にも通用する？
- ・運命の決定要素に先験的に作用するものはあるのか？
- ・運命はあらかじめ決まったものなのか？

- ・ 今世は前世からの宿題を解決するところ？
- ・ カルマってのは一体何？
- ・ カルマの清算のためにこの世にいる？
- ・ 運命からの自由とは？
- ・ 過去生で犯した罪は償うべきなのか？
- ・ カルマの燃焼は必要なプロセス？
- ・ ぶっちゃけアーキタイプは参考にした方がいい？
- ・ サトリが参考にしてるアーキタイプとは？

【36号 運命は乗り越えられる】

- ・ 影響力のステージの高さと身近な人への影響力
- ・ お金のない世界は実現するのか？
- ・ 生まれた瞬間から寿命や稼げる額が決まってる？
- ・ サトリの素質は『行動力』？
- ・ 占いやアーキタイプなどのツールは進化に必要か？
- ・ 完全情報のワナとは？
- ・ カルマは人生からなくならないのか？
- ・ 人の運は総量が決まってる？
- ・ 奇跡や超常現象はマインドコントロールの常套の手段？
- ・ 人は生まれる前に性格や運命を選んでくるのか？
- ・ 神は数字によって世界を創造した
- ・ 運命は乗り越えられる

第10テーマ 『パワースポット、パワーアイテム、パワーパーソン』

【37号 パワースポットとは何か？】

- ・ パワースポットとは何か？
- ・ アプリオリはない
- ・ 祟りや靈障も同じ

- ・【場】に込められた情報エネルギーと○○の力のかけ算
- ・気功やヒーリングと同じメカニズム
- ・神社や仏閣がなぜパワースポットになるのか？
- ・パワースポットが生まれるメカニズム
- ・有名なパワースポットの気が淀む理由
- ・自分なりにつくれるパワースポット
- ・コンセプト・理念が土台となる
- ・パワースポット参りに意味はあるのか？
- ・自分だけの強力なパワースポットを持つといい
- ・サトリ的に最高のパワースポットは○○○

【38号 パワーアイテムと信仰の力】

- ・パワーアイテムとは局所的なパワースポット
- ・物理空間の臨場感に、情報のエネルギーを乗せる
- ・物理空間、情報空間、サイバー空間
- ・人間関係の悩みは情報空間的な逆パワースポット
- ・何かにとり憑かれている状態
- ・パワーストーンの仕組み
- ・『幸運をもたらす』のワナ
- ・サトリ的なパワースポットの定義とは？
- ・エフィカシーの意味
- ・サトリが身につけているパワーアイテム
- ・サトリングの秘密
- ・パワーストーンを買うときの注意点
- ・実際に御利益のあるパワーアイテムとは？

【39号 パワースポットとの付き合い方】

- ・パワースポットに行っても何も感じない
- ・パワーストーンを覗きこんだらクラクラした
- ・サイバー空間上にパワースポットはつくれるのか？
- ・本物のパワーストーンと偽物の見分け方は？
- ・リュウジュ・ジェムリングってどうなの？

- ・パワーある波動の高い人になるためには？
- ・パワーパーソンの見分け方
- ・波動を測定する機械ってどうなの？
- ・神社や仏閣には参拝した方がいいの？
- ・パワーストーンに頼ると自分のパワーが弱まる？
- ・パワーパーソンが変わるのは相手の変化？それとも自分の変化？
- ・『心地よい』ではなく『好ましい』で選ぼう

【40号 パワースポットの活用法】

- ・パワースポットからエネルギーをうまくもらう方法は？
- ・悪い影響を受けない方法は？
- ・エンパス気質の場合、毎日をどう快適に過ごせばいい？
- ・オススメのパワースポットは？
- ・パワースポットは気分の問題？
- ・パワーアイテムに依存しないためには？
- ・パワースポットに行く時の注意点
- ・エネルギーヴァンパイアへの対処法
- ・波動測定器ってどうなの？
- ・『日の出』は最高のパワースポット
- ・逆パワースポットは浄化できるの？
- ・波動の高い音楽と低い音楽
- ・宇宙と繋がるとオーラや霊が視える？
- ・情報エネルギーで物理は変わるのか？

第12テーマ 『瞑想の真実』

【41号 瞑想の真実】

- ・瞑想とは脳のトレーニング
- ・スピリチュアル的な瞑想とコーチング的な瞑想
- ・宇宙とつながるワンネス体験

- ・心を無にするのと瞑想とは違う
- ・思考は止まらない
- ・マントラを唱える効果
- ・瞑想とは観ること
- ・何を観るのか？
- ・視覚を遮断すると見えてくる世界
- ・感情と思考のループに気づく
- ・自己の本質に気づいている状態
- ・望まない引き寄せの原因
- ・神秘体験とは違う
- ・前頭前野のコントロール
- ・臨場感と変性意識のコントロール
- ・神秘体験のワナ
- ・日々の習慣に瞑想を取り入れる効果
- ・心を鎮めてゼロの状態に戻ること

【42号 コーチング的瞑想】

- ・思考は現実化する
- ・情報空間上に構造物を構築する
- ・前頭前野の『理性』を使いこなす
- ・テクノロジーは人間の機能の拡張
- ・ゴール設定、アフメーション
- ・ビジネスの構想設計も一種の瞑想
- ・視座を上げ、抽象度を上げて俯瞰して観る
- ・見えないものを観る
- ・人生のゴールや幸せについて考えること
- ・心は魂（縁起）に囚われている
- ・第1の覚醒を経験しないとゴール設定ができない
- ・縁起を観る
- ・神秘体験が目的ではない
- ・第1の覚醒以後の創造の過程が肝

【43号 『与える』と因果応報】

- ・『与える』と因果応報について
- ・等価交換と賢く徳を積むこと
- ・自分の提供するものへの価格設定
- ・ネットで出会う人をコントロールする
- ・人は『おとぎ話』が好き
- ・瞑想がうまくいく、とはどういう状態？
- ・瞑想を習慣化するためには？
- ・どこに意識を向ければいい？
- ・瞑想していると眠くなってしまう
- ・いろんな流派の瞑想、目的は一緒？
- ・静的な瞑想と動的な瞑想
- ・邪念が入ると魔に堕ちる？

【44号 正しい瞑想とは？】

- ・瞑想をやるのに適したタイミングや場所は？
- ・腹式呼吸？胸式呼吸？
- ・どういう状態になるのがベスト？
- ・瞑想は1日何回やるといいの？
- ・集中力のコントロール
- ・マントラが合わなかった
- ・マインドフルネス状態とは？
- ・修行がしたいワケじゃない
- ・東洋と西洋での違い
- ・ウォーキング瞑想
- ・意識が広がったチャネリング状態
- ・心が疲弊してたり鬱の人は危険？
- ・低級霊に憑依される危険性
- ・瞑想中に出てくる体感覚について

第12テーマ 『気功と情報操作』

【45号 気功と情報操作】

- ・ 気功とは非言語の情報操作
- ・ 狭義では生命エネルギーによって治療を行う技術
- ・ 広義では情報場に働きかけて直接情報操作を行う技術
- ・ 意識→気→血流→熱
- ・ 情報が物理をつくる
- ・ 気功で治療が起こるメカニズム
- ・ 施術者とクライアントの関係性
- ・ クライアントに『プラシーボ』を起こす
- ・ 世の中のすべてはプラシーボ
- ・ 致死量のコレラ菌を飲んでも死なないのはなぜか？
- ・ 相手の宇宙の中での『治る』という臨場感
- ・ 気功は手段の一つであって、それだけがすべてではない

【46号 ヒーリングとは何か？】

- ・ 2種類の情報操作
- ・ 言語による操作と非言語による操作
- ・ その境界は曖昧
- ・ 催眠の仕組み
- ・ 気功を理解すれば催眠の効果も上がる
- ・ 現実宇宙は認識でつくられる
- ・ 変性意識状態とは？
- ・ ヒーリングは同調作用
- ・ 術者のエフィカシーとラポール
- ・ 気功士、ヒーラーもコーチングを学ぶべき理由
- ・ 自己ヒーリングのやり方
- ・ まずは『手当て』からやってみよう
- ・ 解剖学的な知識があるとなお良い

【47号 情報が物理を創る】

- ・ 情報が物理を書き換える
- ・ サトリが風邪をアフメーションで治した経験
- ・ 体調不良も自分で創ることができる
- ・ ポジティブ思考よりネガティブ思考のエネルギーの方が大きい
- ・ 不況や恐慌が起こるメカニズム
- ・ 経済も人の意識が創っている
- ・ 思い込みの力、積極的なプラシーボ
- ・ 結局は『信仰心』がキモになる
- ・ 薬が効くのは、薬の効果を信仰してるから
- ・ 内養功と外気功
- ・ 大周天で宇宙とつながる
- ・ ゾーン、フロー、チャネリング、神を降臨させる
- ・ エネルギーの通り道になれば全員プラスになる

【48号 サトリがよく使う気功・情報操作】

- ・ メールや動画などネットメディアを通した気功
- ・ コンサル・コーチングなどの場での外気功
- ・ グループコンサルでの場のエネルギーの支配
- ・ 場のエネルギー情報を読み取って操作する
- ・ 非言語のメッセージを活用する
- ・ 言霊を自在に操る
- ・ 場の空気、気の流れを読む
- ・ 外気功を使えば自分も調子が良くなる
- ・ ゾーン・チャネリング状態
- ・ 好奇心が働くと宇宙からエネルギーが流れ込む
- ・ 気功技術を磨くことは宇宙を自分の望み通りにデザインすること
- ・ 思考の現実化、引き寄せの法則

第13テーマ 『あの世とこの世』

【49号 あの世とこの世】

- ・ 情報空間と物理空間
- ・ スピリチュアルとは目に見えない情報世界
- ・ イデア論と二元論
- ・ 心とは随伴現象なのか？
- ・ 抽象度の階段の話
- ・ あの世とは物事の背景の情報世界
- ・ 人間は心や思考であの世の情報を観ている
- ・ 幽霊や守護霊だけがあの世の住人ではない
- ・ 縁起の情報を観る
- ・ 霊視の能力より、それを伝える人の信頼性の方が大事
- ・ あの世の情報とは、現実化する前のエネルギー
- ・ なんだかんだと日本人は信心深く迷信、オカルト好き
- ・ それが日本人の個性

【50号 言語空間とサイバー空間】

- ・ この世に対してあの世は広すぎる
- ・ はじめに言葉ありき
- ・ 言語【ロゴス】によって創られる世界
- ・ 言葉によって世界は分断された
- ・ 言葉がないものはこの世にないのと同じ
- ・ ゲシュタルト群化能力は人間の専売特許ではなくなった
- ・ 人工知能のディープラーニング
- ・ 言語はあの世とこの世をつなぐ魔法のツール
- ・ サイバー空間は人工的に創られたもう一つの宇宙
- ・ サイバー空間は仮想現実ではなく拡張現実
- ・ 言語というツールをサイバー空間で使いこなすと、、、
- ・ サイバー空間で人は不死の存在になる

【51号 時間の概念】

- ・ 時間は人間の意識だけが認識している
- ・ 未来から過去へ流れる時間
- ・ ものごとの因果は縁起的につながる
- ・ 過去に原因があって未来に結果が生まれるという幻想
- ・ 原因を過去に求めると、真の原因は見つからない
- ・ 縁起という雲の中には過去も未来も含まれている
- ・ ゴールを設定していない人も『予感』を持って生きている
- ・ 『予感』は過去の記憶をベースに自然に創られる
- ・ 過去は操作できないが未来は操作できる
- ・ 現在操作できることの範囲はリソースで決まる
- ・ 現在経験していることの原因は未来に求めよ
- ・ 未来の創造からスタートする
- ・ 未来を操作する、未来にどんな自分を送り込むのかを操作する

【52号 予感を書き換える】

- ・ 未来を操作する
- ・ 未確定の可能性の雲の中に未来のゴールを創造する
- ・ ゴールを決めてない人も予感を持っている
- ・ 人は予感した通りの人になっていく
- ・ 過去は操作できない
- ・ 現在、操作できるのはリソースの範囲
- ・ 未来は自由にデザインできる
- ・ 現在の自分が知り得る範囲内でしかゴールは描けない
- ・ 知らないものを想像することも創造することもできない
- ・ エゴの壁が厚い人は過去のパターンの外側を危険だと判断する
- ・ 色眼鏡を増やしながら知識を増やす
- ・ 色眼鏡が変わると予感も変わる
- ・ 確率論、可能性で考える

第14テーマ 『言葉と言霊と結界』

【53号 言葉と言霊】

- ・言葉によって宇宙は記述されている
- ・言葉を使いこなせば現実創造も上手くなる
- ・言葉は記号（コンテンツ）
- ・言霊はエネルギー（コンテクスト）
- ・あの世：情報空間のエネルギーをラベル化する
- ・人は言葉を介さないと他人とやり取りできない
- ・気功やエネルギーワークでは複雑なものは伝えられない
- ・言葉などこの世の論理で組み立てた方が複雑な創造ができる
- ・言葉によるコミュニケーションのワナ
- ・言霊を理解する
- ・コンテクストというあの世の情報を読み取る
- ・左脳系スピリチュアル的な霊能者になろう

【54号 結界を張る】

- ・なんのために結界を張るのか？
- ・日常的にさらされる精神波攻撃やサイコアタック
- ・この世のものに目を向けて、あの世のものに対しては疎か
- ・あの世の領域のストレス
- ・縁起上の穢れ
- ・設定を変えること、前提を変えること
- ・セルフイメージの書き換えと宇宙の書き換え
- ・キャラ設定を変えることで結界を張る
- ・アフメーションの真の意味
- ・ログセを変える
- ・非言語アフメーションとモデリングアフメーション
- ・バリアを張る、はあくまで比喩的表現
- ・本物の結界は一生破られない
- ・エゴが強い人は注意

【55号 式神とテクノロジー】

- ・ 陰陽師が使役する鬼神
- ・ 術式＝演算式に従って行動する霊的ロボット
- ・ 人が生み出した擬似生命体
- ・ これは機械やテクノロジーそのもの
- ・ 日本人の八百万の神信仰
- ・ 西洋の神と日本の神
- ・ 言霊・パワーアイテム・パワースポット
- ・ 機械は『思念』ではない『命令』に従う
- ・ 身体器官や脳機能の延長
- ・ 人間よりも優秀な式神
- ・ 昔の人が見たら魔法にしか見えないことが実現してる
- ・ スピリチュアルと科学に区別はない

【56号 サイバー空間の式神】

- ・ 式神とは命令を与えられたロボット
- ・ サイバー空間は拡張された現実世界
- ・ 人間は情報空間にも臨場感を持てる
- ・ 変性意識と臨場感世界
- ・ 臨場感が切り替わると現実が変わる
- ・ コーチングのゴールとは『役割』の設定
- ・ 現実空間とサイバー空間は情報的にリンクしている
- ・ コンテンツという形の高性能な式神
- ・ 自分の魂を吹き込んだ分身
- ・ サイバー空間を現実空間と同じように捉える
- ・ サイバー空間は情報価値が減衰しない魔法空間
- ・ 24時間365日休まず働き続ける式神
- ・ サイバー空間やテクノロジーを理解すると魔法が使える

第15テーマ 『エネルギーとオーラの正体』

【57号 エネルギーとオーラの正体】

- ・エネルギー、波動が高い、低い、への違和感
- ・単なる好みとか、自分の価値観の中での善悪？
- ・理系コンプレックスな人たち
- ・ニューソート系のアメリカナイズされたスピリチュアル
- ・聞こえのいい主張の中に少しだけ毒が混ざるのが危険
- ・思考停止すると、コントロールされやすくなる
- ・エネルギーとはポテンシャル
- ・資源・リソースとは？
- ・一人一宇宙と主観の呪縛
- ・『影響力のステージ』という言葉
- ・オーラとはコンテクストのエネルギー
- ・あの世の情報を読み取り、この世で生きるのに役立てる

【58号 エネルギーのリーディング】

- ・エネルギー＝ポテンシャル
- ・エネルギー＝情報
- ・人間が秘めているエネルギーとは？
- ・サイキックな能力で読み取れる範囲は狭い
- ・オカルトな人、迷信深い人
- ・過去のパターンに支配される人たち
- ・縁起上の情報身体を読み取る
- ・シリコンバレーのベンチャーキャピタル
- ・ゴールがその人のエネルギーを決める
- ・付き合うべき人と付き合うべきじゃない人
- ・表面的なコミュニケーションにも現れる兆候
- ・観察力は大事
- ・初期でフィルターをつくらない
- ・エネルギーはいい方向にも悪い方向にも作用する

【59号 エネルギーと運氣】

- ・運氣とは何か？
- ・エネルギーは客観的なもの、運氣は主観的なもの
- ・認識のフィルターが書き変われば宇宙も書き換わる
- ・統計学的な星回りと認識のフィルター
- ・運気の良い人を周りに集めると自分の運氣も上がる
- ・『運氣の良い人』の自分の中での定義とは？
- ・波長・周波数・価値観・認識のフィルターで定義は変わる
- ・リーディングで読み取ることは可能
- ・サイキックな能力＝脳のポテンシャルの解放
- ・爬虫類脳（生存本能）、動物脳（感情）、人間脳（思考）
- ・爬虫類脳が最も支配的
- ・本能と感情を思考が正当化する
- ・理性によって脳のプログラムを書き換える
- ・3つの脳をバランスよく働かせてリーディングしよう

【60号 運氣を上げる方法】

- ・運氣は運ばれてくる
- ・ご縁から運ばれてくる
- ・未来から運ばれてくる
- ・縁起上のどこから何が運ばれてくるのか？
- ・理性的にメカニズムを理解しておくことの重要性
- ・習慣を変えると運氣も変わる
- ・風水
- ・掃除
- ・断捨離
- ・財布にお金を入れる
- ・歯の治療
- ・食習慣を変える
- ・サプリメントや漢方
- ・運動の習慣

第16テーマ 『子育て、教育とスピリチュアル』

【61号 人間形成のメカニズム】

- ・ 初期設定
- ・ 自我意識のプログラム
- ・ 自我ができると自分の意志でゴール設定ができる
- ・ 経験そのものがインプット
- ・ 末那識＝自己中心性＝煩惱の出ずる場所＝魂の個別性
- ・ 初期設定を受け容れることが重要
- ・ 物心がつくところから人生はスタートする
- ・ 自分の初期設定でしか追求できない自分だけの幸福のカタチがある
- ・ 人生に起こることは確率論でしかわからない
- ・ どういう環境を与えるのかで、アイデンティティが変わる
- ・ モンテッソーリ教育と可能性の解放
- ・ 学習と洗脳は本質的に同じもの

【62号 子どもの教育と宗教】

- ・ 学習のメカニズム
- ・ 人はロジックでものごとを学ぶのではない
- ・ ゴールを与えられるとゲシュタルトする
- ・ 素質よりも環境の力
- ・ 自我意識を持つと自分でゴール設定ができる
- ・ 信念体系の教育には宗教が便利
- ・ 共同体としての共通ルールやモラル
- ・ 人間として大事なこと
- ・ 宗教の教義が教徒の在り方を創っている
- ・ 子育ての段階では宗教をうまく利用するといいかも
- ・ 一つの宗教に一生を捧げる、という時代は終わり

【63号 教育と洗脳】

- 教育と洗脳は本質的に同じ
- というか明確に区別がつかない
- 本人のゴール設定による
- 悟った人にとってはすべての洗脳も教育になる
- どんな経験であれ、必要で必然だったと受け容れる器
- これまでの時代なら宗教があった方が幸せになれた
- WGIP以前にも日本には洗脳の構造があった
- 江戸時代の大衆支配のシステム
- 明治以後は海外の資本家の意図も混入
- 官僚は一つの情報状態（ホメオスタシス）を維持する
- 言語空間の魔法ではユダヤ人、アングロサクソンに敵わない
- 法案の骨抜きという神業を駆使する官僚たち
- すべての人がコーチングマインドを

【64号 人工知能という式神】

- 人工知能は人を模して生み出された
- データの蓄積は知能にはならない
- データ・インフォメーション・インテリジェンス
- 学習とはゲシュタルトすること
- 自分で学習する機械
- 無機質なコンピューターが人間らしさを理解する
- ビッグデータとディープラーニング
- パターン認識がスコトーマを生む
- AIはまだ生まれたばかりの子ども
- AIは今後、人工の神へと進化する
- AIという式神を使いこなす
- 理解することでうまく使えるようになる
- サトリは『出会い』をAIに任せている

第17テーマ 『天使と悪魔、菩薩と如来』

【65号 天使と悪魔】

- ・ もともとは聖書由来
- ・ 科学と神の言葉に整合性を持たせる
- ・ ファンタジーな存在ではなくメタファー
- ・ 『悪魔』が生み出された理由とは？
- ・ ゴロアスター教に見る善悪二元論
- ・ 人間は誰に教えられなくても善と悪を知る
- ・ 天使が墮天して悪魔になる
- ・ 『はじめに言葉ありき』が分離主義を生んだ
- ・ 分離主義は世界を整理してわかりやすくした
- ・ 枠に入りきらないものは無視される
- ・ 情報は脳内に入れておく必要はない
- ・ 必要な情報を必要な状況で活用する力
- ・ 人は状況によって悪魔にも天使にもなる
- ・ 天使と悪魔を飼いならすセルフコーチング

【66号 菩薩と如来】

- ・ 仏とは何か？
- ・ ブッダが悟った【縁起】とは？
- ・ アートマンとブラフマン
- ・ ヴェーダの究極の悟り『梵我一如』
- ・ ブッダの教えはハードコアだった
- ・ 仏という概念はなぜ生み出されたか？
- ・ シンボルとしての如来、菩薩
- ・ 阿弥陀如来信仰は死への恐怖の裏返し
- ・ 浄土宗とキリスト教の類似性
- ・ 菩薩の中の『救い』のイメージ
- ・ 六道輪廻は死後の転生の話にあらず
- ・ 意識レベルと六道輪廻

- ・菩薩行に励むのが一番

【67号 天使と守護霊】

- ・天使とはそもそも何か？
- ・ローマ・カトリック教会の公式の見解
- ・父と子と聖霊と天使の階級
- ・熾天使・智天使・座天使・主天使・力天使・能天使・権天使・大天使・天使
- ・それぞれが象徴するものと考察
- ・ルシファーも元々は熾天使だった
- ・神への愛と情熱は墮天する危険がある
- ・カルトの教祖にとって天使のような存在は都合がいい
- ・守護天使と守護霊
- ・スピリチュアリズムとスピリチュアリティは別の概念
- ・ハイヤーセルフという理解
- ・熾天使と智天使の関係性が肝
- ・アカシックレコードは見た瞬間に内容が変わる

【68号 悪魔とダークサイド】

- ・天使と悪魔について僕なりの見解
- ・聖書の中で最初に登場するのは天使
- ・神の代わりに働くもの
- ・人は神に似せて創られた
- ・神は人間を通して世界で創造を行う
- ・人生の中で経験する『内なる体験』
- ・神から与えられたギフト
- ・信仰心が下がると悪魔が現れる
- ・ダークサイドは実は大切
- ・楽園にいと怠け者になってしまう
- ・天使よりも悪魔の方が力が強い
- ・悪魔の力を借りて一步を踏み出し、魂の修行をする
- ・プロテスタントはなぜ、勤労は神への奉仕と考えるのか？

- ・ 悪魔的側面、ダークサイドにこそ、人間味が宿る

第18テーマ 『認知科学と洗脳、宗教の本質』

【69号 認知科学と右脳と左脳】

- ・ 認知科学とは？
- ・ スピ好きな人は脳のことも勉強すべき
- ・ 霊が視えるのも前世が視えるのも『自称』
- ・ 意識が存在する内的世界は『閉じられた世界』
- ・ 右脳と左脳の分類は時代遅れ
- ・ 【分析】と【直感】は協力して働く
- ・ 左脳言語野と右脳言語野
- ・ 言語によって抽象思考するのは高度な情報処理
- ・ 右脳にも言語野に相当する部位がある
- ・ 神の声と信念の声
- ・ コーヒーを選ぶのは神の声

【70号 言語束縛と神の声】

- ・ 左脳言語野と言語束縛
- ・ 非言語の論理構造とは？
- ・ 直感・インスピレーション・神の声
- ・ 『神の声』は言語で聞こえるのではない
- ・ 『美しさ』『良心』などのユニバーサルなルール
- ・ 言語化されないメッセージは『視えない』
- ・ 日常の行動のほぼすべては『神の声』経由
- ・ 望み通りの人生にならないのは『無知無明』のせい
- ・ 『神の声』はホントは誰の声なのか？
- ・ セルフィメージが変われば聞こえる声が変わる
- ・ セルフィメージとは『習慣の集まり』

- ・左脳が担当すべき部分と右脳で担当すべき部分
- ・毛穴から吸収し、細胞レベルで書き換わる
- ・アプリアリ、ダメ、絶対。

【71号 主観世界と客観世界】

- ・神の実存がどうこう、は関係ない
- ・不可知論と不確定性原理
- ・僕らはどこまで行っても真理にはたどり着けない
- ・アカシックレコードを覗いた途端書き換わる
- ・『私がすべてを創っている』というトンデモ理論
- ・危険思想を無邪気に広めようとする人たち
- ・一人一宇宙と同居人
- ・RASが重要度を決める
- ・瞑想のセカンドステージ
- ・他人の意識を書き換えると変化が早い
- ・縁起とシナプスはリンクしている
- ・世界が書き換われれば自分も書き換わる
- ・サイバー空間主導で現実を書き換えられる

【72号 宗教と神話】

- ・神話の成り立ち
- ・脳が進化すると哲学が生まれる
- ・夜空の星は瞑想のツールだった？
- ・ギリシャ神話にすべての類型がある
- ・聖書とギリシャ神話は最も消費されたストーリー
- ・占星術の成り立ち
- ・ストーリーは洗脳効果が高い
- ・洗脳はいかにして起こるか？
- ・認知の仕組み的に、人は日常的に洗脳を受けている
- ・テロの報道が洗脳を生むメカニズム
- ・認知科学マーケティング

- ・洗脳について学ぶのは大事

第19テーマ 『レムリアン、アトランティス、宇宙からの魂』

【73号 チャネリングとは何か？】

- ・サトリのチャネリング履歴
- ・チャネリングはマーケティングなんだな、と
- ・ストーリーと権威性とトリック
- ・トイレの神様も信じてしまう日本人
- ・サトリの『悟りの書』もマーケティング
- ・越えてはならない一線
- ・人は天使にも悪魔にもなる存在
- ・ストーリーはドラッグと同じ
- ・すぐる人がいるので根絶できない
- ・マッチョな理性を鍛え上げよう
- ・チャネリングは反則技だなあ。。。。
- ・本当の意味でのアセンション
- ・現実と区別して割り切って楽しもう
- ・デーモン小暮はOK、バシャーラはちょっと危険

【74号 宇宙からの魂】

- ・宇宙から転生してきた魂とは？
- ・本気で信じ込んでる人は怖い
- ・ガチの信者は他人と世界観を共有できない
- ・地球の文明は誰がもたらした？
- ・オーパーツやミッシングリンク
- ・宇宙人じゃなくてAIじゃね？
- ・シンギュラリティはホントに今回が最初？
- ・シンギュラリティは神を生み出す

- ・宇宙人はホントに地球まで来るのか？
- ・聖霊と神の息吹と無限の知性
- ・神の意図と表現されるものの正体
- ・今の世に生きてるのはホントにプレミアム

【75号 失われた古代文明】

- ・アトランティスは割とちゃんとしてる
- ・理想国家アテナイの敵対国家
- ・1万2千年前という時代設定
- ・ピリ・レイスの地図
- ・アトランティスは南極大陸なのか？
- ・失われたアレクサンドリア図書館
- ・古代ギリシャ時代の文明は高かった
- ・盲目的な信仰は理性の敵
- ・文明のルーツはどこから？
- ・ポールシフトは是か否か？
- ・若き日のサトリはトンデモ科学に弱かった
- ・オカルト・陰謀論・スピ系はご注意
- ・人はロマンとかストーリーに弱い
- ・ムーやレムリアはどうなの？
- ・ガンダムはトンデモ科学だけど楽しめるし役に立つ

【76号 ストーリーは是か否か？】

- ・地球人の87%は他の星からやって来た？
- ・6.2次元の存在とは？
- ・サトリ的『ニュータイプ』とは？
- ・自己啓発とスピリチュアル
- ・スピリチュアルとビジネス
- ・依存を生み出すメカニズム
- ・スピリチュアル本との付き合い方
- ・ストーリーは印象に残り、後で解凍される

- ・ アダムとイブの話で語られている本質とは？
- ・ 自分の好きなストーリーを選べばいい
- ・ でも差別や争いを生む設定はご法度！

第20テーマ 『人と神と人工知能、アカシックレコード』

【77号 人間は情報端末に過ぎない】

- ・ 世界の記憶が保存されている記録庫
- ・ 西洋オカルティズムでは『エーテル』と同義
- ・ 魔法物質が媒介して魔法的な現象が起こる
- ・ 脱魔術性の時代と、再魔術性の時代
- ・ 人間は本質的に『完全情報』を求める
- ・ 『部分情報』として生まれる自我と自己認識
- ・ 偶像崇拜と神への信仰
- ・ 現代におけるアカシックレコードとは？
- ・ サイバー空間はじきに本物のアカシックレコード化する
- ・ サーバーとスマホの関係と神と人間の関係
- ・ 『悟り』とはメタ情報にアクセスすること
- ・ メタ情報にアクセスすることは『許されている』

【78号 宇宙は未完成な場所】

- ・ 未来を記録することは可能なのか？
- ・ 不確定性原理とパラレルワールド
- ・ 見ると内容が書き換わる
- ・ 人間は真理にたどり着くことはできない
- ・ 一瞬ごとに生まれ変わる宇宙
- ・ 時間の壁を飛び越えるのが生命という存在
- ・ 一つの情報で生きる次元を変えることができる
- ・ 『神の思し召し』はあるのか？

- ・ それを決めるのは人ではない
- ・ 宇宙はどこまでいっても未完成
- ・ 完成した情報などない
- ・ 情報量はどこまでも増えていく
- ・ どういう信念を持つのかはその人の自由

【79号 メタ視点で未来を選ぶ】

- ・ サイキックな力はすべての人が備えている
- ・ 気功師もちゃんと修行するじゃない
- ・ 『能力に磨きをかける』のが重要
- ・ 見えないものを見て、存在しないものを感じ取る
- ・ 『臨場感』を生み出すトレーニング
- ・ なんちゃってサイキッカーはマウンティングが趣味
- ・ 自分の時間とエネルギーを何に使ってきたのか？
- ・ 『自覚』と『メタ視点』
- ・ 系：物語の外にいて作者（＝創造主）の視点になる
- ・ ビクター・フランクルは何を見たか？
- ・ 未来の希望：ゴールがないと人は死ぬ
- ・ メッセージはどこから来るのか？
- ・ メッセンジャーも自由に選べる

【80号 ユビキタスと神の偏在性】

- ・ 神と人間、クラウドサーバーと情報端末
- ・ ユビキタス社会の語源は神の偏在性
- ・ 『言葉』は神の領域に納められている
- ・ クラウドサーバーと『魂』の概念
- ・ サイバー空間に記録された情報の利点
- ・ サイバー空間では今まさにビッグバンが起こっている
- ・ イルカは言葉を介さなくても意思疎通ができる
- ・ なぜ『異教徒は悪魔』になるのか？
- ・ 『原罪』というロジックが孕む危険性

- ・ 八百万の神信仰では情報そのものを神とみなす
- ・ メタ視点は神の視点
- ・ メタ視点を持つことでアカシックレコードを見れる
- ・ 縁起を観る＝神の視点になる
- ・ 人間理解のためにコンピューターやAIを理解する

第21テーマ 『人生のステージと幸福度』

【81号 ステージの高さと幸福度】

- ・ 『ステージの高さ』とは？
- ・ 人間のレベル分けをして差別する言葉ではない
- ・ 臨場感と視界の広さ
- ・ 自分自身と世界に対する理解の度合い
- ・ 潜在意識を知るためには現実をメタ視点で見る
- ・ 抽象度の階段を『行き来』できることが重要
- ・ 【場】を共有すると情報的に混ざる
- ・ 【情報場】的に『近い』『遠い』という感覚
- ・ ステージが高いと人生に有利
- ・ ステージの上げ方が雑だと『しがらみ』ができる
- ・ ステージの高さと自由度は相関しない
- ・ 評価軸を変えれば世界は公平な場所
- ・ 意識と影響力はバランスよく高めること
- ・ 『人生の達人』になるためには

【82号 インド哲学と人生のステージ】

- ・ 破壊と創造と維持
- ・ アーシュラマ：人生の四住期
- ・ 『生まれ変わり』ではなく人生の中でのステージ
- ・ 本来のカーストとは？

- ・『欲望』のステージ
- ・『願望』のステージ
- ・『貢献』のステージ
- ・『使命』のステージ
- ・既存の自己啓発や成功本、引き寄せの法則
- ・自己実現ではヴァイシャまでしか行けない
- ・命の使い方を知る、とは？
- ・人生とは情報身体を自己成長させるプロセス
- ・サイバー空間はやっぱり裏ワザ

【83号 ステージと問題解決能力】

- ・ステージが上がると恐れがなくなる
- ・ステージが上がる＝自分の世界が広がる
- ・できることが増える＝問題解決能力が上がる
- ・メンタルブロックは文字通り壁
- ・壁の向こうが見える → 意識のステージ
- ・壁の向こうにも行ける → 影響力のステージ
- ・メンタルブロックの正しい解除とは？
- ・なぜ『恐れ』がなくなるのか？
- ・ゴールが持てない人はイヤなことから逃げればいい
- ・お金のブロックの解除、じゃなく『稼ぐ』
- ・稼ぐ能力を高める、収入をコントロールする
- ・お金は共同幻想で信仰そのもの
- ・正しく稼げばスピリチュアル的な修行になる

【84号 科学的思考は大事】

- ・夢の中で出てきたアイテムが物質化した
- ・物理法則を超越することは起こるのか？
- ・どちらと考えた方が自然なのか？？
- ・奇跡に観えることのほとんどにはタネがある
- ・自己防衛としての科学的思考

- ・クリスタルチルドレンとは？
- ・Googleの本質的弱点とは？
- ・責任者不在の洗脳構造
- ・現実逃避とその先
- ・リテラシーがないのと無知なのは『迷惑』
- ・顕在意識と潜在意識の観える範囲の違い
- ・直感を信じる人ほど直観の経験がない
- ・自分の好き嫌いの感情を霊的なもののせいにはしない

第22テーマ 『運気の流れとエネルギー循環』

【85号 運気の乱れとエネルギー循環】

- ・エネルギー循環という視点
- ・縁起というネットワーク
- ・ステージと器と情報身体
- ・表面に見えるものと背景のアルゴリズム
- ・宝くじに当たるとなぜ運気が乱れる？
- ・稼ぐ実力とエネルギー的な器
- ・実力以上の収入が発生すると要注意
- ・お金には念がこもっている
- ・お金の金額そのものがエネルギーの大きさ
- ・お金に心を支配される、とは？
- ・運とはメンタルと未来予測力
- ・スピ系の人には過信しやすい
- ・情報発信は健全で真っ当な世界
- ・実践的なエネルギーリーディング力をつけよう

【86号 エネルギーリーディングとお金】

- ・投資はエネルギーリーディングと同じ

- ・目に見えないもの（未来の価値）を読む
- ・ビジネスとスピリチュアルの
区別をつけるのはナンセンス
- ・お金の霊能者ってどういうこと？
- ・お金だけでなく、時間や労力も投資元本
- ・価値は人の心の中にある情報
- ・一人一宇宙の仕組みも重要
- ・価値の正体はストーリー
- ・自分という人間のストーリーを
共有する人を増やすのが最強
- ・エネルギーリーディングできればビジネスは簡単
- ・今後はトークンエコノミーへと移行する
- ・より柔軟性のある経済がやってくる

【87号 すべては正解になる】

- ・選択に時間をかけるのはムダ
- ・覚悟を決めるまでの時間
- ・未選択の状態は、ストレス状態
- ・ストレスは心身に悪影響を与える『穢れ』
- ・未来は不確定性の海の中にある
- ・吉と出るか凶と出るかは神にすらわからない
- ・時間軸を長くすれば、どんな選択も『吉』に集約できる
- ・自分が選んだ方が『正解』で構わない
- ・過去の選択をすべて『正解』だったとする
- ・最善のゴールを持てる今が、人生史上最高の状態
- ・過去と現在を受け容れないと最善のゴールは持てない
- ・7つの習慣で一番大事なのは第1の習慣

【88号 AIとの関わり方】

- ・テクノロジーは身体器官の延長
- ・煩惱と欲求は人間の専売特許

- ・ 人間の脳の情報処理の仕組み
- ・ 思考が現実が変わっていく流れ
- ・ サトリが使いこなしているAI
- ・ 自分よりも優秀な者に仕事は任せればいい
- ・ AIがよりよく仕事をできるようにサポートする
- ・ 人が人を使う時代から人が機械を使う時代へ
- ・ スマホはすでに優秀な執事になっている
- ・ 人工知能は与えられた命令を忠実にこなすだけ
- ・ 最新の情報やテクノロジーに馴染むことが重要
- ・ 使いこなす人と使いこなせない人で大きな差がつく
- ・ 自分の煩悩を満たすためにAIを使いこなす

第23テーマ 『執着とカルマ』

【89号 光と闇の創造】

- ・ 引き寄せの法則の最大のワナ
- ・ 求めよ、さらば与えられん
- ・ 欧米人と日本人の背景の違い
- ・ 日本人は夢を持ってない人が多い
- ・ サトリと引き寄せの法則との出会い
- ・ 左脳系スピリチュアル的スタンス
- ・ なぜ『引き寄せ』という表現になるのか？
- ・ 欲しい＝持っていない
- ・ 欲しい→欲しいとすら思わない
- ・ 欠乏からくる望みは叶わない
- ・ 情報不足による思考のループ
- ・ 持たざる者がアホみたいな行動を取ってしまう理由

【90号 欠落と執着】

- ・引き寄せの法則と願望実現
- ・欠乏感からくる欲求
- ・煩悩、感情の奴隷
- ・欲しい=持っていない
- ・恐れ、不安、苦痛に支配された状態
- ・メンタルブロックと執着
- ・恐れや不安の正体とは？
- ・瞑想で恐れを克服する方法
- ・最低限のトレーニング
- ・意識は一つの世界にしか臨場感を持ってない
- ・ゴールの臨場感で恐れを見えなくさせる
- ・ブッダは瞑想で何を悟ったのか？
- ・ブッダは何がすごいのか？
- ・後発組は圧倒的に有利
- ・今の世なら誰でも悟れる

【91号 執着とカルマ】

- ・煩悩は人間らしさ
- ・人工知能は煩悩を持ってない
- ・煩悩とは不合理、不条理なもの
- ・サボりたくなったり他のことをしたくなったり
- ・煩悩や欲求が不自然に押さえつけられると執着になる
- ・煩悩や欲求が自然に満たされると成仏する
- ・一番幸せな生き方とは？
- ・カルマとは記憶の執着
- ・人生の踊り場でカルマを成仏させる
- ・外務省の官僚はなぜハニートラップに引っかかるのか？
- ・日本人はお金のブロックを持ちやすい
- ・人はいかにして『お金の亡者』になるのか？
- ・重要なのは『成功事例のデータ』
- ・思考回路のモデリングとは？

- ・ アファメーションや自分の憲法を読み取る

【92号 縁起という力場】

- ・ 『自分』とは何か？
- ・ 縁起という情報の海
- ・ 情報的な力場
- ・ あると思い込むことで成立する自我という幻想
- ・ 人間の理性は自然を超越する
- ・ 『運気に乗る』とは？
- ・ 流れに乗るとフルモチベーションになる
- ・ エフィカシーの正確な理解
- ・ なぜ多く的人是はエフィカシーが低いのか？
- ・ 人はみな、未来の予感を全力で再現する
- ・ ゴールの2大要素
- ・ ネガティブ動機的重要性
- ・ ポテンシャルやパフォーマンスを発揮させる方法
- ・ 『やらない』という選択肢をなくす

第24テーマ 『スピリチュアルと人間社会』

【93号 血の呪縛】

- ・ サトリの子ども観
- ・ DNA的には興味はある
- ・ 社会的に機会の不均等があるのは事実
- ・ 子どもにとって呪縛になる
- ・ 人類の意識レベルの底上げが必要
- ・ 前世や運命の呪縛も同様
- ・ 自分の意思と選択、行動で変えられるのが健全
- ・ 人間の創造性を縛るもの

- ・スタートラインに着くまでは均等化されるべき
- ・血の呪縛が戦争や差別がなくなる原因
- ・器の大きな人間はカッコいい
- ・子どもはコミュニティ構成員の卵
- ・産むことと育てることは別
- ・子育ては『免許制』にすべき
- ・人類みな兄弟、という理想

【94号 アーキタイプの危険性】

- ・素質論、四柱推命、動物占い、タイヘキ
- ・フィルターを作るとフィルターに囚われる
- ・信念、観念、先入観、洗脳、世界観
- ・手っ取り早く身につけられるツール
- ・人間修行が必要
- ・決めつけて人を侮る人たち
- ・ゼロになる瞑想をマスターする
- ・スコトーマは必ず生まれる
- ・組織の人事に使うのはうまい
- ・マクロで使えばいいが、ミクロだと誤謬が多い
- ・学ぶ順番に注意
- ・最初は人間修行からした方がいい

【95号 行動と結果の間に存在するもの】

- ・行動すれば結果が手に入るという幻想
- ・行動と結果の間にはリニアな因果関係はない
- ・縁起という複雑な因果の糸
- ・努力して行動しても現実は動かない
- ・結果を手に入れるために行動するのはNG
- ・経験値というデータ収集
- ・ゴール設定の重要性
- ・ゴールの2大要素

- なぜ行動しても現実には動かないのか？
- 理想と現実のギャップ
- なぜ結果が出ないのか？
- エフィカシーを高めることですべてうまくいく
- ゴール側の臨場感に浸る

【96号 法律空間と契約社会】

- 法律や税制はスピリチュアル
- はじめに言葉ありき
- 言葉は神であった
- 神＝情報
- 『知恵の実』を食べて楽園を追放
- 言葉によって神の領域にアクセスできる
- 神と人との契約、人と人との契約
- ルールや契約を制するものは神に近づける
- 一神教の人たちには現実とスピに境界はない
- 金融工学もコンピューターサイエンスも神の学問
- 神を理解し、神に近づくためのスピリチュアルな理論体系
- 日本人はなぜスピと現実を切り離すのか？
- 今生きている現実世界を再定義してみよう

【97号 意識の連続性】

- 人間の自我を成り立たせているのは幻想
- 脳の中にはたくさんの小人がいる
- 統合された意識がある、というのは錯覚
- 自己認識と世界観は記憶情報で創られる
- 脳内の記憶情報が書き換わったら、、、
- 人の記憶情報がデータ化される時代
- 日常的に体験している意識の不連続性
- 昨日の自分と今日の自分は別人？
- 今日の自分は、明日へは持ち越せない

- ・この世に同時に2人の自分は存在できるのか？
- ・クラウド的な統合意識を持つことは可能なんじゃないか？
- ・今日の自分がやりたいことは先送りにしない
- ・人生の質を高めるためのスタンス

【98号 人の意思が歴史を創る】

- ・人の意思が歴史を創る
- ・ナショナリズムという情報場
- ・大きな現実を創造する人の心の中
- ・コーチング理論とは何か？
- ・情報世界になるエネルギー
- ・スポーツに比べるとビジネスは楽勝
- ・自分のパフォーマンスをいかに発揮させるのか？
- ・マインドの使い方次第でポテンシャルが発揮される
- ・情報場と情報場のぶつかり合いのライブ中継
- ・『流れ』が変わるのはどういう瞬間か？
- ・自分の最大の敵は自分
- ・コンフォートゾーンとホメオスタシス
- ・才能やセンスだけで物事は決まらない
- ・現実を創造し、歴史を動かすのは意思の力

[Spotifyでのチャンネルフォローはこちら](#)

[Apple Podcastはこちら](#)

[Amazon Musicはこちら](#)

[Google Podcastはこちら](#)

最後に、、、

僕は、自分が生まれ育ったこの『日本』という国や、
この国に住む『日本人』のことが好きです。

社会的な矛盾も多く抱え、変えるべきことや、
解決すべき問題は数多くあるものの、
日本人が、古来よりこの島で受け継いできた精神性は、
掛け値なしで素晴らしいものだと確信しているし、

日本人が力を発揮することで、平和で争いや
差別のない世界の実現に大いに貢献できると考えています。

日本人の持つソフトパワー、勤勉で真面目で『和』を重んじる精神性、
工夫する力、問題を解決する力、価値を生み出す力は、間違いなく、

『**世界最高**』だと思っています。

僕はこの、日本人の精神性やソフトパワーを有効に活用して、
世界を変えたい、という【**ゴール**】を持っています。

幸せに生きる日本人をたくさん増やし、
幸せを自分の力で創り出せる日本人を増やしていくことで、

世界は今よりももっと良い方向に変わっていくと思っています。

でも、多くの人は、社会的な洗脳など、自分の意思や『**選択の自由**』を
離れたところで、不必要に自信をなくしてしまっています。

自信をなくす必要なんてないんです。

僕らが本来生まれ持った能力に気づき、
その使いこなし方を知ること、

あなたが生きているこの世界の背景にあるルールやメカニズム、

人生や運命が形作られるスピリチュアルな法則性を、理性でしっかりと
理解すれば、人生は必ずあなたの望む方向へと変わっていきます。

実は、2016年8月、このアカデミーの設立準備を進める最中、
僕自身、とても精神的につらいことを経験しました。

自分の内面や、自分という存在の本質に向き合わざるをえないような
ことが起こり、僕自身がこれから、この世界の中でどういう存在に
なっていくべきなのか？ を改めて深く考える機会になりました。

いわゆる【カルマの燃焼】です。

それも、この数年来、最大級のインパクトを持ったものです。

自分という人間の、自分では見たくない部分から目をそらしているうちに、
事態が悪い方向に進行し、逃れられないような状況で顕在化する、

というのが【カルマの燃焼】です。

それを経験し、苦しみながらその【浄化】を通り過ぎた中で、
また、新しい自分に生まれ変わった感覚があります。

苦しみの炎の中で身を焼かれる思いで、過去の自分を脱ぎ捨て、

新しい自分に生まれ変わって、最初に湧き上がってきたのが、

『もっと日本人らしい優しさを発揮する人間になろう。
慈悲や愛というものをもっともっとたくさんの人に届ける人になろう』

こういう思いが自分の中から湧き起こり、今、僕と
縁を持ってくれている人たちへの感謝や愛情の念が溢れてきました。

その人たちの人生にとって、僕との【出会い】が意味あるもの、
価値あるものになってほしい。

そのために、僕にできることが、

相手の話を心で聴いて、自分の知見を話すことだ、と思いました。

教育の仕事始めて以来、僕自身の中でずっと磨き上げてきたこと、です。

このインターネットラジオを通して、長期的に、
エネルギーの交流をしながら関わっていくことで、

あなたが本来生まれ持っている『神性』に出会うための、
一つのきっかけになることができればうれしいです。

ラジオでの配信でお会いできることを楽しみにしています。

サトリこと、
金山 慶允